学校番号	1004

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	論理・表現Ⅰ	2	1	数研出版「Revised EARTHRISE English Logic and Expression Ⅰ Standard」 数研出版「改訂版 EARTHRISE Ⅰ English Logic and Expression レッスンブック Grammer in 26 Lessons アースライズ 26」 数研出版「チャート式 改訂版 EARTHRISE アースライズ総合英語」

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・自分の意見を正しく伝えるための文法・表現を学び、大学入試や後の社会で役に立つ英語を身につける。
・学習する文法と表現が言語活動とリンクしている構成となっており、具体的な場面や状況の中で自己表現する活動を通して文法力や表現力の育成を図る。
・プレゼンテーション、ディベート、論理的なライティングなどの高度な活動を通して文法の定着を図る。
・翻訳機能など使わず、単語帳を使用し、英語の文の構成を学び、簡潔な英文を〔50 語程度で〕作成できるようにする。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・事物に関する紹介や対話などを聞いて，情報や考えなどの概要を捉えることができる． ・事物に関する紹介や対話などを聞いて，情報や考えなどの要点や詳細をとらえることができる． ・事実と意見を区別して聞くことができる． ・リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴に注意しながら聞くことができる．"	・説明や物語等を読み，情報や考えなどの概要を捉えることができる． ・説明や物語などを読み，情報や考えなどの要点や詳細をとらえることができる． ・事実と意見を区別して読むことができる． ・説明や物語などを，聞き手に伝わるように音読することができる． ・内容の要点を示す語句や文，繋がりを示す語句などに注意しながら読むことができる．	・聞いたり読んだりしたこと，学んだことや経験したことに基づき，情報や考えなどについて，話し合ったり意見を交換したりすることができる． ・与えられた話題について，即興で話すことができる． ・リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴，話す速度，声の大きさなどに注意しながら話すことができる．	・聞いたり読んだりしたこと，学んだことや経験したことに基づき，情報や考えなどについて，話し合ったり意見を交換したりすることができる． ・事実と意見などを区別して話すことができる． ・リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴，話す速度，声の大きさなどに注意しながら話すことができる．	・聞いたり読んだりしたこと，学んだことや経験したことに基づき，情報や考えなどについて，簡潔な文章を〔50 語程度で〕書くことができる． ・内容の要点を示す語句や文，つながりを示す語句などに注意しながら書くことができる． ・事実と意見などを区別して書くことができる．

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度

観点の趣旨	・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによるアウトプットやコミュニケーションの場面に応じて運用できる技能を身に付けている。	・コミュニケーションを行う状況や目的に応じて、日常的な話題、時事問題や社会問題について、外国語で情報や相手の考えを理解し、また相手に情報や自分の意見を外国語で伝える事ができる。	・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、相手の知識や理解度を考慮しながら、自分が伝えたい情報を、主体的・自律的に工夫し、外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1学期	Lesson 1 Introduce yourself to your class Lesson 2 How do you spend your weekends? Lesson 3　Where did you go on vacation?	聞くこと	a: 英語の音声の基本的な特徴を理解している。 b: 日常的な話題（「自己紹介」や「週末の過ごし方」など）について、必要な情報を聞き取っている。 c: 日常的な話題（「自己紹介」や「週末の過ごし方」など）について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: 時制を表す語句の意味や働きを理解している。 b: 日常的な話題（「自己紹介」や「週末の過ごし方」など）に関する英語で書かれた短い文章を読んで概要を捉えている。 c: 日常的な話題（「自己紹介」や「週末の過ごし方」など）に関する英語で書かれた短い文章を読んで概要を捉えようとしている。	定期考査・小テスト （リーディング）
		話すこと （やりとり）	a: トピックの内容について、ペアで発表することができる。 b: 自分の言葉で質問に対する正しい答えを言うことができる。 c: 質問に対して、できるだけ正確に答えようとしている。	ペアワークによる相互評価
		話すこと （発表）	a: 時制を表す語句の意味や働きを理解している。 b: 日常的な話題（「自己紹介」や「週末の過ごし方」など）について、基本的な語句や文を用いて話している。 c: 日常的な話題（「自己紹介」や「週末の過ごし方」など）について、基本的な語句や文を用いて話そうとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 時制を表す語句の意味や働きを理解し、自分のことや日常生活について、紹介するために必要な書く技能を身に付けている。 b: 自分のことや日常生活について、簡単な語句や文を用いて書いている。 c: 自分のことや日常生活について、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	中間考査			
	Lesson 4 May I ask you a question? Lesson 5 Would you like to come with me?	聞くこと	a: 助動詞の基本的な意味用法を理解している。 b: 日常的な話題（「旅行・観光」や「道案内・助言」など）について、視覚情報を参考にしながら、理解している。 c: 日常的な話題（「旅行・観光」や「道案内・助言」など）について、視覚情報を参考にしながら、理解しようとしている。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: 地図やポスター、ホームページからの情報を読み取りながら、日常的な話題に関する文章を読んで概要を捉える技能を身につけている。 b: 旅行・観光・道案内・助言などに関する視覚情報を参考にしながら、相手の意図を理解することができる。 c: 旅行・観光・道案内・助言など題に関する地図や画像を見ながら、相手の意図を理解しようとしている。	定期考査・小テスト （リーディング）
		話すこと （やりとり）	a: トピックの内容について、ペアで発表することができる。 b: 自分の言葉で質問に対する正しい答えを言うことができる。 c: 質問に対して、できるだけ正確に答えようとしている。	ペアワークによる相互評価
		話すこと （発表）	a: 助動詞を使って自分の意志や意図を伝えたり、相手の気持ちを確認する表現を理解している。 b: 旅行・観光・道案内・助言などに関する基本的な語句や文を用いて話している。 c: 旅行・観光・道案内・助言などに関する基本的な語句や文を用いて話そうとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 適切な助動詞を使い、簡単な語句や文を用いて文章を書く技能を身に付けている。 b: 適切な助動詞を使い、状況に合わせた文章を書くことができる。	定期考査 （ライティング）

			c: 適切な助動詞を使い、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。	
	期末考査			
2学期	Lesson 6 Something really Japanese Lesson 7　How are you preparing for your future? Lesson 8　Let's enjoy school life!	聞くこと	a: 受動態や不定詞を使った表現を理解している。 b: 学校生活やボランティア活動について、視覚情報を参考にしながら、理解し、必要な情報を聞き取っている。 c: 学校生活やボランティア活動について、視覚情報を参考にしながら、理解し、聞き取ろうとしている。	定期考査（リスニング） スピーキングテスト
		読むこと	a: 学校生活やボランティア活動についての情報を読み取りながら、概要を捉える技能を身につけている。 b: 自分が読み取った情報を整理して、比較検討することができる。 c: 相手の意図を理解しながら、状況に応じて必要な情報を得ようとしている。	定期考査・小テスト（リーディング）
		話すこと（やりとり）	a: 受動態や不定詞を用いて, 学校生活やボランティア活動についてペアで伝え合うことができる。 b: 自分の言葉で質問に対する正しい答えを言うことができる。 c: 質問に対して、できるだけ正確に答えようとしている。	ペアワークによる相互評価
		話すこと（発表）	a: 受動態や不定詞を用いて, 学校生活やボランティア活動について発表することができる。 b: 自分の言葉で質問に対する正しい答えを言うことができる。 c: 質問に対して、できるだけ正確に答えようとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a:　受動態や不定詞を使い、学校生活やボランティア活動について書く技能を身に付けている。 b:、学校生活やボランティアに関するテーマにそって簡単な語句や文を用いて書いている。 c:　受動態や不定詞を使い、学校生活やボランティアに関する簡単な語句や文を用いて書こうとしている。	定期考査（ライティング）
	中間考査			
	Lesson 9　Are you eco-friendly? Lesson 10　What sports do you like? Lesson 11　Do you use digital devices when you're studying?	聞くこと	a: 動名詞や分詞の理解をもとに、人やものを描写する内容を捉える技能を身につけている。 b: 社会的な話題（「環境問題」や「デジタル化」など）について、視覚情報も参考にしながら理解している。 c: 社会的な話題（「環境問題」や「デジタル化」など）について、視覚情報も参考にしながら理解しようとしている。	定期考査（リスニング） スピーキングテスト
		読むこと	a: 動名詞や分詞の働きの理解をもとに、英文の内容を読み取る技能を身につけている。 b: 社会的な話題（「環境問題」や「デジタル化」など）について書かれた文章を読んで、文の構造を理解した上で概要を捉えている。 c: 社会的な話題（「環境問題」や「デジタル化」など）について書かれた文章を読んで、文の構造を理解した上で概要を捉えようとしている。	定期考査・小テスト（リーディング）
		話すこと（やりとり）	a: 分詞や関係代名詞の働きやきまりを理解している b: 社会的な話題（「環境問題」や「デジタル化」など）について、簡単な文や語句に動名詞や分詞を用いて、まとまりある文章を書くことができる。 c: 社会的な話題（「環境問題」や「デジタル化」など）について、簡単な文や語句に動名詞や分詞を用いて、まとまりある文章を書こうとしている。	ペアワークによる相互評価
		話すこと（発表）	a: 人物について描写する表現を理解している。 b: 社会的な話題（「環境問題」や「デジタル化」など）について、簡単な文や語句に動名詞や分詞を用いて、話している。 c: 社会的な話題（「環境問題」や「デジタル化」など）について、簡単な文や語句に動名詞や分詞を用いて、話そうとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 人物について描写する表現を理解している。 b: 社会的な話題（「環境問題」や「デジタル化」など）について、簡単な文や語句に動名詞や分詞を用いて、書こうとしている。 c: 社会的な話題（「環境問題」や「デジタル化」など）について、簡単な文や語句に動名詞や分詞を用いて、書こうとしている。	定期考査（ライティング）
	期末考査			
3学期	Lesson 12　Recent achievements or advances that have	聞くこと	a: 関係詞や比較、仮定法の基本的な理解をもとに、国際理解につながる話題（「文化」や「国際問題」「社会問題」など）や自分の	定期考査（リスニング）

	changed the world Lesson 13　It's time to celebrate! Lesson 14 Various countries around the world Lesson 15　What is important to you in life?		人生でたいせつな経験について話された内容を捉える技能を身につけている。 b: 国際理解につながる話題（「文化」や「国際問題」「社会問題」など）や自分の人生でたいせつな経験について、話された内容を聞き、視覚情報と併せて必要な情報、概要、要点を捉えている。 c: 国際理解につながる話題（「文化」や「国際問題」「社会問題」など）や自分の人生でたいせつな経験について、話された内容を聞き、視覚情報と併せて必要な情報、概要、要点を捉えようとしている。	スピーキングテスト
		読むこと	a: 関係詞や比較、仮定法の意味や働きなどの理解をもとに、英文の内容を読み取ることができる。 b: 国際理解につながる話題（「文化」や「国際問題」「社会問題」など）や自分の人生でたいせつな経験について、書かれた内容を読み、視覚情報と併せて必要な情報、概要、要点を捉えている。 c: 国際理解につながる話題（「文化」や「国際問題」「社会問題」など）や自分の人生でたいせつな経験について、書かれた内容を読み、視覚情報と併せて必要な情報、概要、要点を捉えている。	定期考査・小テスト （リーディング）
		話すこと（やりとり）	a. 関係詞や比較、仮定法の表現を使い、自分の意見が言える。 b. 国際理解につながる話題（「文化」や「国際問題」「社会問題」など）や自分の人生でたいせつな経験について論理的な意見が言える。 c. 国際理解につながる話題（「文化」や「国際問題」「社会問題」など）や自分の人生でたいせつな経験について、相手にわかりやすく伝えようとしている。	ペアワークによる相互評価
		話すこと（発表）	a: 関係詞や比較、仮定法などを用いた表現を理解している。 b: 国際理解につながる話題（「文化」や「国際問題」「社会問題」など）や自分の人生でたいせつな経験について、簡単な語句や文を用いて伝えることができる。 c: 国際理解につながる話題（「文化」や「国際問題」「社会問題」など）や自分の人生でたいせつな経験について、自分の考えや気持ちについて、簡単な語句や文を用いて伝えようとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 関係詞や比較、仮定法を用いて、自分の考えやその理由などを論理的に書く技能を身につけている。 b: 国際理解につながる話題（「文化」や「国際問題」「社会問題」など）や自分の人生でたいせつな経験について、簡単な文や語句に関係詞や比較、仮定法を用いて、自分の考えやその理由などをまとまりのある文章で書くことができる。 c: 国際理解につながる話題（「文化」や「国際問題」「社会問題」など）や自分の人生でたいせつな経験について、簡単な文や語句に関係詞や比較、仮定法を用いて、自分の考えやその理由などをまとまりのある文章で書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度